

お知らせ

相談

人権相談

家庭内の問題、子どものいじめや虐待、隣近所のトラブルなどについて相談に応じます。秘密は守られ無料ですのでお気軽にご相談ください。

〈木造会場〉

●6月3日(金)午前10時～午後3時
▽松の館

〈森田会場〉

●6月3日(金)午前10時～午後3時
▽森田公民館

〈車力会場〉

●6月6日(月)午前10時～午後3時
▽車力ふれあい会館

問 市民課(内線268)

農家相談

農地の売買、賃貸借等について相談したい方は、お気軽にお越しください。

●5月19日(木)、6月23日(木)

午前9時30分～正午▽稲垣支所
午後1時30分～4時▽車力支所

なお、農業委員会事務局では

随時農家相談を受けております。

問 農業委員会事務局(柏分庁舎内)

電話25・3820

こころの相談

こころの悩みや病氣などについて相談をお受けしています。眠れない、うつ病や統合失調症などの病氣、人間関係、子どもなどの不登校やひきこもりなどの悩みを抱えている方は、一人でもまずご相談ください。

●5月16日(月)、6月15日(水)午前10時～午後3時
▽市役所1階相談室

※事前に「こころの相談担当」まで電話で予約してください。当日の申し込みも受け付けますが、予約の方が優先となります。

※相談日に都合がつかない時は、別な日時に相談をお受けすることもできますのでご連絡ください。

申・問 健康推進課

電話42・2044

献血

●5月29日(日)、6月5日(日)午前11時～午後12時30分、午後1時45分～5時
▽イオンモールつがる柏

●6月13日(月)午前10時～正午
▽市役所保健センター 午後1時30分～4時
▽つがるにしきた農協本店

問 健康推進課(内線309)

税金

東北方太平洋沖地震の被災者に対する県税の減免等について

このたびの東北方太平洋沖地震で被災された方々が今後納付すべき県税(個人事業税、不動産取得税及び自動車税など)については、被害の状況に応じ減免する等の措置をとることとしております。詳しくはご相談ください。

問 西北地域県民局納税管理課

電話34・3141

徴収支援チーム・徴収引継について(県の徴収対策の取組紹介)

個人住民税は、県民の皆様から納付いただいている、地域の行政サービスを支える貴重な自主財源です。県では、個人住民税の収入確保を図るため、「徴収確保総合対策」に取り組んでいます。この対策の一環として、納期限までに納付されない個人住民税などについては、県と市職員の相互併任による「徴収支援チーム」を設置し、納税催告から差押・公売等の滞納整理を行うほか、納期限から長期間経過した個人住民税については、市から徴収権の引継を受けて、県が主体となって滞納整理を実施する場合があります。

税金は納期限までに納めましょう。納付できないやむを得

募集

ふれあい農園

「ふれあい農園」で手作りの野菜や花を育ててみませんか。場所▽森田町大館八重菊地内の森田集落農園内

●利用期間▽5月～11月末

●区画面積▽1区画36㎡(約11坪)※44区画あります

●利用料▽1区画3600円(何区画でも可)

●対象者▽市内、市外の非農家の方に限ります

●主な設備▽駐車場、貸し農具(クワ、スコップ、ジョウロ)、屋内休憩所(トイレ、シャワー)

●その他▽農地は耕起後貸し出しします。

●申し込み▽5月31日(火)までに印鑑持参のうえ農林水産課までお越しください。(申込多数の場合は抽選)

申・問 農林水産課(内線417)

草刈・樹木枝払い等作業員

公園、農道の草刈り・枝払い作業員を募集します。

●作業場所▽つがる市内

●対象者▽普通免許を有する60歳代で、かつ刈払機・チェーンソーを使用できる方。

ない事情がある場合はご相談ください。

問 西北地域県民局納税管理課
電話34・3141

広告

個室でお食事 1000円定食増えました!!

- 量の宴会場(～50名様)
- 少人数様用個室有

お電話ください!



五所川原マックスバリュ隣
0173-3813048

広告

今年も第一志望校全員合格しました!

志望校を母校にする!

HAGINO 萩野学習会

対象:小学生・中学生(国・英・数・社・理)
つがる市木造萩野13-23(商工会館裏)

ご相談・問合せは 0173-42-1738

第一志望 100%合格!

- 弘前高校2名
- 五所川原高校14名(うち理数科3名)
- 木造高校8名
- 五所川原工業1名(一部記載)

●説明会▽5月20日(金)午前10時
(申込不要)
●場所▽シルバー人材センター
●(社)つがる市シルバー人材センター
電話42・1200

屏風山保安林クリンアップ作戦参加者

●日時▽5月31日(火)午前9時
●場所▽出来島埋没林駐車場
●内容▽出来島埋没林周辺のごみ拾い

●募集定員▽20人程度(先着順)
●申込期限▽5月25日(水)
●申請先 津軽森林管理署金木支署
電話53・3115

つがるジュニアバレーボールクラブ会員

●対象▽市内小学生女子
●開催日・場所
●毎週(水)金 午後5時～7時
●木造体育センター
●毎週(土)日 午前9時～正午
▽稲垣体育館、旧越水小体育館

●指導者▽市バレー協会会員
●佐々木(監督)
電話090・2794・2307

教室

エクサ&ヨガ教室

●日時▽6月8日～8月10日(毎週水曜日全10回)午後7時～8時
●場所▽稲垣体育館
●対象▽20歳以上
●参加料▽3000円(保険料含む)

●講師▽成田寿子氏(AFAA認定インストラクター)
●内容▽エクササイズで基礎体力をつけ、ヨガで柔軟性を高める。
●持ち物▽シューズ、タオル
●申し込み▽参加料を添えて5月31日までに申し込みください。

俳句教室

●つがる俳句会(石田榮市会長)では草野力丸先生(深浦町)を講師に毎月1回俳句教室を開催しています。(場所は森田公民館、第3木曜日午後1時～3時)
●石文郁子(事務局)
電話26・3176

●申請先 特定非営利活動法人つがる市体育協会 電話46・2854

内閣総理大臣名の書状を贈呈します

請求期限が2年延長され平成25年3月31日までとなりました
先の大戦において、外地等(事変地の区域又は戦地の区域)に派遣され戦時衛生勤務に従事された旧日本赤十字社救護看護婦及び旧陸海軍従軍看護婦の方(慰労給付金受給者は除く)に対して、そのご労苦に報いるため内閣総理大臣名の書状を贈呈しております。詳しくはお問い合わせください。

● 総務省大臣官房総務課管理室 電話03-5253-5182

防災無線広報を電話で聞くことができます

防災無線広報を聞き取れなかった場合など直近3回分の放送内容を電話で聞くことができます。

電話0173-49-1300

● 総務課(内線345)

きづくり・秋桜団地「宅地分譲中」

● 所 在: つがる市木造川除 ● 区画数: 16区画
● 区画面積: 269㎡(81.4坪)～350㎡(105.8坪)
● 区画価格: 224万円～280万円
● 特別価格宅地分譲制度
区画数を限定し1区画当たり30%引きで販売します。
● 複数区画宅地分譲制度
2区画以上契約した場合や既契約者が新たに区画を購入する場合は、分譲価格の40%以上を割り引きます。ただし、この場合、特別価格宅地分譲制度は適用されません。
● 現地相談会 日時: 5月29日(日) 午前10時～午後4時
場所: きづくり・秋桜団地の現地テント
● 管財課(内線334)又は青森県住宅供給公社 電話017-723-1627

「竹内俊吉生誕110年展」「西北五文学散歩」パネル展



5/16(月)～5/28(土)

生涯学習交流センター
「松の館」ギャラリーホール

入場無料

- 企画展「竹内俊吉生誕110年展」
竹内俊吉氏の業績紹介、書籍・遺品・色紙等展示
- 特別展「西北五文学散歩」
旧5町村プロフィール紹介、主要作品展示(太宰治、司馬遼太郎ほか)

出前講座「文人・竹内俊吉を語る」
日時: 5月22日(日)午前10時 場所: 松の館 研修室
講師: 青森県近代文学館 主幹 竹浪直人氏

【問い合わせ先】 特定非営利活動法人つがる野文庫の会 事務局 長谷川 電話42-6183

広 告



お得な旅行情報はホームページでチェック!!

旅行屋 検索

旅行の幹事さま、お電話ください
営業マンが自宅・職場へ伺い
旅行の行程・見積を無料で作成いたします。

株式会社 旅行屋 TEL.017-776-3434
青森市安方2-17-11 青森日商連安方ビル2F FAX.017-776-3440
総合旅行業務取扱管理者 長利 忍(木造高校卒業)

広 告



- 全身コース(60分).....3,000円
- 上半身コース(30分)....2,000円
- 下半身コース(20分)....1,500円

5月31日まで
全身コース(60分)に限り **10%OFF**

りらくす いい湯だな店

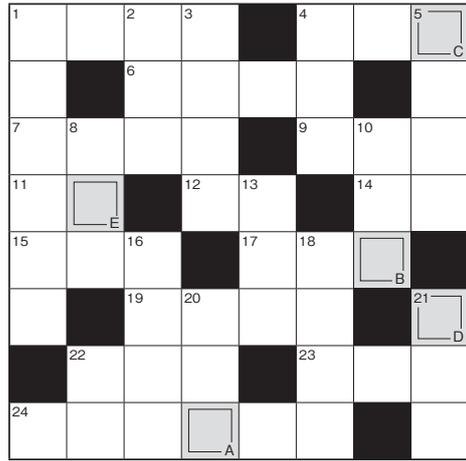
〒038-3123 つがる市木造藤田46-2(あずまの里 いい湯だな)

ご予約:080-1678-1417

【営業時間】PM1:00～PM10:00(最終受付) 【休日】火・土曜日

クロスワードに挑戦!

タテ・ヨコの問題を解いていき、A～Eの文字を探してことばを見つけてね!
ヒント 木造出野里地区伝統の舞踊



- 【タテの問題】**
- つがる地球村温泉「○○○○○○○」
 - 健康や美容に良いシヨウガ科の多年草。根茎は香辛料、着色料、生薬に使われる
 - 互いに力量を認め合った競争相手。好敵手「シエークスピア作の悲劇」○○○と「ジュリエット」
 - 自動車などの変速装置の一種。マニュアル
 - 夏はサーフィン、ヨット、ダイビングなどの○○○スポーツ
 - フキノトウと一緒に春を知らせてくれる植物
 - 世界遺産にも登録されている謎の地上絵「○○の地上絵」
 - ロシアなどの民族舞踊として知られる「○○ダンス」
 - 南アメリカ大陸に流れている、世界最大の流域面積をもつ川「○○○○川」
 - お祭りのときに上半身に巻く白い布
 - スーパーマリオが出たり入ったりする緑色の筒

- 【ヨコの問題】**
- 青森県で最も西にある町「○○○○町」
 - 暴れ馬を鞍なしで乗りこなすカウボーイの競技
 - 第87～89代内閣総理大臣「○○○○純一郎」
 - 昔話にてどくろの山に住む老婆の妖怪妻「○○○」
 - 遊びに使うよく弾む球。これで遊ぶ子どもも珍しくなった
 - 古代ローマの月の女神
 - 「○○のプーさん」、「リラッ○○」この動物はひとりひとりで続き番号をいうことで、人数を確認する方法
 - 靴下、足袋、靴などを履いていないむき出しの足。似た言葉に「裸足」がある
 - 仙台土産の定番品
 - 「いらつしやーい」でおなじみの落語家○○○三枝
 - 作り物の花
 - 一つの商品に対して、欲しい人が金額を提示しあって、最も高い金額を提示した人が購入する仕組み

応募方法: ハガキに答え、住所、氏名(未成年の場合は保護者名も記入)、年齢、広報つがるに対するご意見などを書き添えてお送りください。正解者の中から抽選で5人の方に、「つがるちゃんエコバック」をプレゼントします。(5月23日締切 ※当日消印有効)
応募先: 〒038-3192 つがる市役所 総務課文書広報係まで

4月号の答えは「ケショウジゾウ」でした。
27名様より応募していただきありがとうございました。当選者は次のとおりです。[敬称略]
山下智美(木造)・千葉とみ子(稲垣町)・工藤淳子(車力町)・松橋ユリ(富沼町)・高谷留美(富沼町)



CIR Column 国際交流員 コラム

「勇気と愛は海を越える」



東日本大地震で被災された皆様に謹んでお見舞いを申し上げます。
大震災の後で、私は「勇気と愛は海を越える」という表現の意味を改めて実感しました。馴染みのある表現だと思えます。

現だと思えますが、チェスボーロ号遭難を契機に広がったバス市とつがる市の強い絆を表す表現です。122年前につがる市の住民はバス市からの巨船の船員4人を奇跡的に救助しました。今、日本の大変な状態に、世界の人々はつがる市の親切さに応えられるように努力をしています。つがる市と深い関係のある、姉妹都市の米国のメーン州のバス市と米陸軍軍力通信所は積極的に災害活動に取り組んでいます。今月は、つがる市との関わりをきっかけとして世界の人々がどんな活動をしているかについて紹介したいと思います。

地震が起きた時、すぐにバス市の交流担当者からお見舞いの電子メールが届きました。そのメールはバス市民の「手伝いたい」という気持ちであふれていました。そして、バス市民は日本への支援を直ちに始めました。個人の募金はもちろん、大きな募金イベントも行っていきます。4月9日にバス市ではチェスボーロスイムが開催されました。参加者はスポンサーから義援金を集めて、水泳大会に参加しました。その夜、オークションも開かれました。競売にかけられた品物はさまざま、マツサイジヤ、陶器、宝石など高価なものも多くありました。オークションからの収入もチェスボーロスイムからの収入も全部東日本大震災の義援金として寄付する予定です。海で離れたバス市だけではなく、つがる市に住んでいる外国人も熱心に支援活動を行っています。その中に米陸軍軍力通信所の人々の活動はとりわけ活発的です。通信所の関係者は服、食べ物、毛布などの援助物資を岩手県に6回運んで来まして。3台の乗り物で、釜石市、宮古市、野田村に行つて来ました。日本の復興のために一生懸命努力しています。私たちは世界の人々に励まされています。通信所の人々やバス市民をはじめ、世界各国の人々は日本のために祈りや支援活動をしています。日本にとって大変な時期だと思えますが、その間、人間の品性と愛情が輝いています。言葉や国境を越えて、世界の人々は苦勞している日本の手助けを頑張っています。その努力を見ると私は「勇気と愛は海を越える」の意味が本当に実感できます。

国際交流員 モーゼス・マイケル

広 告

母校の発展と地域の教育振興のために

五所川原農林高等学校同窓会「つがる支部総会」

平成23年5月27日(金)午後6時 つがる市生涯学習交流センター「松の館」

—つがる支部の会員も募集しておりますのでご連絡ください—

事務局までご連絡ください!

●石田 貴文(電話 42-6654)

●佐々木 錦司(電話 25-2459)

●工藤 睦郎(電話 56-2477)

●山崎 和人(電話 26-4276)

●藤田 典久(電話 46-3432)



つがる市

平成23年5月

社協からのお知らせ

発行／つがる市社会福祉協議会 〒038-3138 つがる市木造若緑52番地
TEL:0173-42-4660 FAX:0173-42-4686 Eメール:tsugarushakyo@tea.ocn.ne.jp



林 嗣郎 会長



平川満昭 副会長

会長就任のあいさつ

このたび、つがる市社会福祉協議会会長福島弘芳氏が3月31日を以って退任されたことを受けて、4月1日から会長にわたくし林嗣郎が、又、定款が変更され、副会長4名を1名に改められたことから、副会長に平川満昭氏が選任され就任いたしました。

就任にあたっての方針でございますが、合併による困難な時期を乗り越え、本会の基盤整備に尽力された福島前会長の意思を継承し、副会長ともども社会的支援を必要とする方々の「安心・安全」を守るために、関係する機関、団体、地域住民との連携を図り、社会福祉協議会の使命である地域福祉の推進に努める所存でございます。

市民の皆様には、一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、就任のあいさつといたします。

八戸市災害ボランティアセンターで職員が活動してきました

3月11日に発生した東日本大震災の影響を受けて、県内に災害ボランティアセンターが開設されました。本会では八戸市災害ボランティアセンターに、3月16日～30日の間に3名の社協職員を派遣しました。

災害ボランティアセンターでは、被災者の「家のガレキを片づけたい、泥を出したい」などの要望（ニーズ）と、ボランティアの希望活動を結び付け（マッチング）を行いました。今回は八戸市民に限定してのボランティア募集でしたが、センター開設中のボランティア登録者は1,193人、延べ活動者は2,135人となりました。ボランティアの皆さんは、スコップ片手に泥出しや津波で水に浸かった家具の運び出し等を一生懸命行っていました。

センターで活動して感じたことは、「八戸市民のボランティア意識、災害に対する意識が高い」ということです。八戸市では、日頃から小さな地震等がある度に住民同士、声をかけ合う等が行われているそうです。『同じ地域に住む住民が住民を助ける』ということが当たり前に行われていることの大切さを実感しました。

センターはニーズがないことから3月30日に休止しておりますが、被災地では今後、仮設住宅や物資等の目に見える問題だけでなく、これから被災期間が長くなると被災者のニーズも様々出てきます。『今、私たちにできること』『被災地・被災者が必要なこと』を考え、私たちにできる支援を続けていかなければいけないと感じました。

本会では今後も必要に応じて、現地への介護職員等の派遣をする予定です。



ボランティアセンターの様子



八戸市の様子

去る3月30日、米陸軍車力通信所のゲリー・スミスさんら2名が「デイサービスの利用者さんに」とケーキを差し入れて下さいました。この活動は昨年も行われており、今回が2回目になります。

スミスさんの奥さんの手作りケーキは、デイサービスのおやつの時間に振る舞われ、利用者の皆さんたちは「おいしい、おいしい」と喜んで食べていました。



お楽しみミニ湯治

【期日・対象地区】5月18日(水) 木造地区・越水地区・出来島地区
19日(木) 館岡地区・川除地区
20日(金) 出精地区・柴田地区
【場 所】しゃこちゃん温泉

法律相談を開催しています

～個人では解決できない法律の問題や
家庭問題等一人で悩んでいませんか～

期 日：平成23年6月8日(水)〈毎月第2水曜日〉
時 間：午後1時～4時まで
場 所：社会福祉協議会本所 相談室 料 金：無料
※相談は予約が必要です。(TEL0173-42-4660)

※このページは有料掲載になっています。